

KOCHI ROTARY CLUB

2020
2021

SINCE 1937



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3444回

2020年11月10日 2020年11月17日発行

● 会長挨拶



皆さんこんにちは。アメリカでは大統領選挙が行われ、時間がかかりましたがバイデン氏の勝利が確定しました。この上は、政権がスムーズに移行されて大国のリーダーとして存分の働きをされることを期待しています。個人的には、カマラ・ハリスさんが女性初の副大統領になられるということで、陰ながら応援をしているところです。

最近、日本経済新聞の四国版に小さな記事ですが嬉しいニュースが掲載されました。見出しは「四国の企業女性管理職割合8.8%」というもので、「四国に本社を置く企業

のうち、女性管理職の割合が平均で8.8%だったことが帝国データバンク高松支店2020年調査で分かった。前年比0.4ポイント上昇。14年以降最も高くなった。全国の平均は7.8%で、四国が上回った。県別では高知13.5%、徳島10.1%、愛媛8.6%、香川5.8%。高知は全国でみても最も高かった。」というものです。土佐の女性、頑張ってるなと嬉しくなりましたし、もっともっと増えてもいいんじゃないかと。女性の経営者、管理職の方、ますます頑張ってくださいと思います。

本日の卓話は、地元高知で土佐ジローの養鶏で地域に貢献をしている嶋崎博子さんです。お土産に土佐ジローの卵をいただきました。ありがとうございました。



■本日のプログラム [11月17日]

ゲストスピーチ

(一財)ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団
理事長 扇谷 ちさと 氏
「ドリーム夜さ来い祭り・20年の道のり」

会	長	中	村	裕	司
副	会	入	交	章	二
幹	事	関		雅	文
副	幹	中	澤	清	一
会	報	隅	田	和	稔
	責任				
	者				

● ローターソング「君が代」「四つのテスト」

● 新入会員紹介



・岩田和久氏挨拶

伝統と格式のある高知RCに入会させていただき光栄です。私の仕事は高知と東京で飲食店を営んでいます。東京は銀座に店がありますので、皆さんも接待やお食事のときにはお声がけください。全力でおもてなしさせていただきます。高知RCでは諸先輩の皆さまからたくさん勉強させていただき、生まれ育った高知に少しでも恩返しができるかと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

・和泉 潤氏挨拶

伝統と格式のある高知RCに入会させていただき心から感謝申し上げます。ありがとうございます。右も左もルールも何も分かっていない若造ですが、皆さまに少しでも認めてもらえるよう精進していきたいと思っていますので、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。趣味は筋トレと、どうしても技術が上がらないゴルフです。皆さんと一緒にできることを心待ちにしています。よろしくお願いいたします。

● 幹事報告

- ・11月のロータリーレートは1ドル104円です。
- ・11月17日の例会終了後、クラブ協議会を行います。
- ・本日、例会終了後、理事会を行います。

● 香長RCの事務局住所変更のお知らせ

新事務局住所 〒783-0094 高知県南国市前浜2630-101
電話・FAX 088-854-7817
e-mail rc_42kacho@yahoo.co.jp
変更日 2020年11月1日（日曜日）より（例会場は変更なし）



● ゲストスピーチ

土佐ジロー養鶏を通して地域貢献

嶋崎ファーム代表 嶋崎 博子 氏

ここ1週間ぐらい前から、香川県で鳥インフルエンザが発生しています。同じく2年程前にも香川で鳥インフルエンザがあり、検証が終わって勉強会にいったときに原因についての話がありました。基本は渡り鳥、そして人、飼育員が持ち込むといったことが大きいようです。うちの養鶏場では、毎月サルモネラ菌と鳥インフルエンザの検査をしています。まず、ランダムに12羽ぐらいの血液、唾液を採り、鶏糞の中の菌を調べます。10月中旬からは鳥インフルエンザ対策の時期に入り、一般の人は誰も入れません。エサをやる人と県の検査員だけです。スタッフに関しても、養鶏場から離れた駐車場に車を置き、消毒してクツを履き替え、養鶏場の入り口でもう一度石灰水で消毒、入ってからもう一度消毒して長靴に履き替えるといった対策が、来年の渡り鳥がいなくなる5月ゴールデンウィーク明けのころまで続くと思います。



うちの養鶏場は1時間半ぐらいに1度集卵をして、選別して水洗いをしてペーパーで拭き、クーラーのある温度管理ができる部屋に置きます。ここもちろん養鶏場から離れた場所で、皆さんには安心安全をお届けできるようになっています。

私は、もとは美容師でした。父が肺気腫になって、なかなか栄養が摂れなくなりました。大好きだったのはカツオ、ニンニク、卵かけご飯で、毎日卵かけご飯を食べてもいいぐらい大好きでした。体重は40キロほどでしたので、栄養が高いものを食べさせてあげたいということで、最初は烏骨鶏から入り、シャモ、そして土佐ジローの卵が栄養があると聞き、土佐ジローを飼うことになりました。

平成18年1月にスタートしてすぐ鳥インフルエンザが発生しました。始めたばかりでまだまだ信用もないし、知識もなく大変でしたが、県の試験場、エサ会社、獣医等々がチームを組んで下さり、いろんな情報をいただきました。その後、衛生管理に関しては、農水省の消費者安全局や高知県家畜保健衛生所による検査を受け、健康管理を徹底しています。スタートした当時、外にいくと土佐ジローの肉は高いとか硬いといった意見を多く聞くことができました。そこで、私は土佐ジローの潜在能力を探究することを自分自身で掲げ



て、一番ハードルの高いところに志を持っていこうと考えました。しかし、高知には専門の本がなくて、東京で何万円も本を買って帰ってくるといった状態でした。外商の最初は行商、手売りをしていきました。そして、卵を買ってくださったお客さんの声を聞きながら改良をしていく。それが数年程続きました。現在は、卵はサニーマートさんに置いています。あとはほとんどが県外です。

土佐ジローは、弥生文化からの3大地鶏の一つの遺伝子を引き継いだ生粋の地鶏で、トップランナーだと思っています。その遺伝子が卵の中に半分残っていて、他の鶏の卵から比べるとタンパク質、ビタミンE、カロテンがとても抱負です。ただ、肉に関してはまだまだ後発です。現在は、年に2回京都での鳥の勉強会に参加したり、土佐ジローの開発者の平岡先生と広島大学の副学長に肉を送って食べていただいて、それをフィードバックしてもらって改良していく。一応メスの方は合格をいただきましたので、今後はオスについてどのような改良が必要かを探究していくといったことを現在行っています。

並行して平成21年からは、障害者雇用の支援センター、農業高校、県立農大、光の村養護学校などで、ちょっと生活のリズムを壊してしまった人たちをボランティアで受け入れています。そんな中で、私が大事にしてきたのは「愛育」ということです。地域の方をはじめ、うちと関わってくれる全ての方に対して、この心を持って、土佐ジローとともに成長をしていきたい。基本的には何事にも「ノー」と言わないということです。

この13年の間に、おかげ様でいろんな方が視察に見えたり、高い評価もいただきました。そんな方々と出会ったことで多くの課題が見つかり、勉強をする機会ができました。例えば紀ノ国屋さんなどは、非常にハードルが高くて、胃潰瘍になりそうでした。1度クリアしても、2度、3度とお見えになり、その都度鶏舎の写真を撮っていきます。

SUGALABOさんとの出会いもそうです。うちは1ヵ月前の予約でないと受け入れはしないのですが、県の方から突然、SUGALABOさんが卵に興味があるというので案内をしてほしいと言われました。当時の私はSUGALABOさんがどんな方かも知らずにご説明をした後、1、2回サンプルをお店に送りました。すると、しばらくして電話

があり、毎月取っていただけることになり、以来4年近くになります。

また、35歳以下の新時代の若手料理人の発掘・応援を目的としたRED U-35という日本最大級の料理人コンペティションがあります。世界各国からジャンルを問わず応募でき、毎年450~500ぐらいのエントリーがあります。その2017年の大会で、東京の中華料理の慈華に勤める方に土佐ジローの肉を使っていただき、さらに、SUGALABOに勤める業師神陸さんは土佐ジローの卵と肉を使ってRED U-35に選ばれました。そのことによって、今まで私のやってきたことが間違っただけではなかったということが確信でき、自信にもなりましたし、もう少し頑張ろうという気持ちにもなりました。そして、業界の方に土佐ジローを知っていただく機会にもなりました。

2年前から道の駅南国市のワークショップのメンバーに入って、道の駅でどういった食品を出すか、どんなコラボ商品を作っていたらいいかといったことを協議しています。今年の10月にはパブリカソースができました。来年には、ほうじ茶プリンや土佐ジロープリンを出そうと、現在試作品をつくっています。今後、それらを道の駅ブランドとして盛り上げていこうというお手伝いをしています。

私は、高知では余り外に出ることはありません。今回、お話をする機会をいただき、自分の14年間を振り返ってみると、地域の皆さんの支えがあったからこそ、ここまでやってこれたことに改めて気づかされます。現在も近所のおじさんが鶏舎周りの雑草を刈ってくれたり、地域の方が鶏糞を袋に入れてくれたり、私も、分からないことがあれば地域の方に聞きます。今後も地元根付いて、誰からも喜ばれる養鶏場でありたいなと思っています。そして生産者が増えて、皆さんに土佐ジローを可愛がっていただければと思います。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
11月10日	(-8)89	58	20	3	75%
10月27日	(-11)87	47	14	15	81%
10月20日	(-10)87	54	8	15	89%

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	11月19日	職場例会(城)	高知北RC	12月 7日	職場例会(三)
高知中央RC	12月17日	夜間例会(城)	高知西RC	12月18日	忘年夜間例会(三)
高知北RC	12月21日	クリスマス夜間例会(三)	高知RC	12月22日	忘年夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	12月22日	夜間例会(旭)	高知東RC	12月23日	夜間例会(阪)
高知南RC	12月24日	夜間例会(阪)	高知中央RC	12月24日	ロータリー休日(城)
高知西RC	12月25日	ロータリー休日(三)	高知北RC	12月28日	年末休み(三)
高知RC	12月29日	年末休み(三)	高知ロイヤルRC	12月29日	年末休み(旭)
高知東RC	12月30日	年末休み(阪)	高知南RC	12月31日	年末休み(阪)
高知中央RC	12月31日	年末休み(城)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱**

- 西山 彰一 嶋崎さんおいしい玉子ご馳走様でした。多くの困難を克服し、愛情をこめて育てた土佐ジロー。これからも元気で多くの人々に幸せを届けてくれると信じています。ありがとうございます。ますますのご活躍をお祈り申し上げます。
- 荒井奈々絵 嶋崎ファーム代表、嶋崎博子さん、本日の卓話を楽しみにしていました。博子さんの土佐ジローへの愛がひしひと伝わってきました。卵ごはんもとてもおいしかったです。本日はお忙しい中、本当にありがとうございます。
- 藤田 洋子
杉本 芙美子
南 範子
古谷 純代
中田 由季
荒井 奈々絵
中島 和代
筒井 善樹 } 「10年に1度のごほうびをいただきました」先日の夜間例会の後、私たちSさんにご馳走していただきました。ありがとうございます。次は10年後かな?いやいや毎年でも嬉しいです。
- 日和崎 守 例会欠席が続きますので、お詫びのニコニコをいたします。
- 高橋 明子 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。某国の政権もやっと代わりそうで、今年は気持ち良く誕生日が迎えられそうです。感謝。
- 尾木 謙三 今月の誕生日をお祝いいただきありがとうございます。まだまだ最年少なのでロータリー活動をバリバリ頑張ります。
- 君波 真 誕生日のお祝いをいただきありがとうございます。例会出席を失礼させていただいておりますが、中村会長の温かいお言葉、心にしみました。女性会員の皆さまからもお祝いいただき、優しさに思わずホロリといたしました。だんだん寒くなってまいりました。コロナ禍で大変ですが、皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。
- 入交 章二 家内の誕生日に立派な観葉植物を贈っていただきありがとうございます。昨年、いただいた植物もだんだん大きくなり元気に育っております。
- 細田 長司 妻の誕生日にお花を頂きましてありがとうございます。
- 杉本芙美子 結婚記念日のお祝いどうもありがとうございます。
- 松崎郷一郎 結婚44年目を迎えました。耐えに耐えた43年間?高齢者となり、ますます耐える生活が続くのでしょうか?とりあえず元気に生活できて感謝です。
- 結婚記念日をお祝いいただきありがとうございます。今年で52年になります。夫の忍耐と寛容さに支えられて?の年月だったと思っております。これからも60年のダイヤモンド婚式をめざして夫の我慢の限界を超えない程度にわがままに過ごそうと思います。
- 本日24回目の結婚記念日です。お祝いいただきありがとうございます。

● 累計額 [11月10日現在]

ニコニコ箱	320,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	86,348円	ポリオ募金	88,200円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	---------

■ 次週のプログラム [11月24日]

長期交換派遣学生スピーチ
上田和恵さん
「長期交換学生 帰国報告」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/